

2024年（令和6年）10月28日

逗子市

令和6年度津波避難訓練（市内一斉）を実施します

逗子市では、大規模地震発生から大津波到達までの間の、津波避難ビル関係者等が実施する役割と避難場所・避難経路・所要時間を再確認し、関係機関との連携体制を検証するとともに、市民及び在勤者等に対して「今、津波が来るとしたらどこへ避難するか」を意識啓発することを目的として、11月5日の「津波防災の日」に合わせ、令和6年度津波避難訓練（市内一斉）を実施します。

また、市役所内において、市職員による庁舎屋上への避難誘導訓練を併せて実施します。

●日時

令和6年11月5日（火） 10時00分～11時00分

●訓練想定

逗子市において震度6強の地震が発生し、大津波警報（相模湾内で6～10m以上、5～10分に到達）が発令されたと想定する。（震源地が当市に近い、大正型関東地震を想定）

●訓練内容

○情報伝達訓練

防災行政無線、湘南ビーチFM、海岸の津波情報盤による情報の伝達を行います。

○シェイクアウト訓練

大地震の発生に伴い、参加者は地震の揺れから身を守る訓練（シェイクアウト訓練）を約1分間実施します。

○避難誘導訓練

市民は、防災行政無線等の呼びかけにより、高台や指定緊急避難場所（津波避難ビル）に避難します。

また、市役所内において、市職員による庁舎屋上への避難誘導訓練も実施します。

●開放する施設（津波避難ビル）

逗子市役所、文化プラザホール、図書館、市民交流センター、逗子小学校、NTT逗子ビル、逗子開成中学校・高等学校、湘南の凧もやい、逗子マリーナ3号棟

【付属資料】

令和6年度津波避難訓練（市内一斉）ポスター

本件に関するお問い合わせ先：

経営企画部防災安全課 鈴木・藤井

電話：046-873-1111 内線331